

11月15日～12月3日 月の行事予定

期日	行事予定等
15 月	貯蓄体操 … 13:30～(金浦保健センター) インターバル速歩 18:30～20:30(エスパーク★にかほ(多目的屋内運動場))
16 火	コーヒーサロン … 10:00～11:30(象潟構造改善センター)
17 水	コーヒーサロン … 9:30～11:00(仁賀保勤労青少年ホーム)
18 木	BSリフレッシュヨガ … 10:30～11:30(仁賀保体育館)
19 金	男性の貯筋体操 … 13:30～15:00(スマイル)
20 土	象潟体育館無料開放日 … 9:00～17:00 健幸プロジェクト 13:30～16:00(エスパーク★にかほ(多目的屋内運動場))
21 日	エスパーク★にかほ(多目的屋内運動場) 無料開放日 … 9:00～17:00 BSキッズスポーツスクール … 10:00～11:00(象潟体育館)
22 月	金浦地域行政相談 … 14:00～16:00(元気百歳館)
23 火	勤労感謝の日
24 水	
25 木	
26 金	BSヨガ&元気アップ教室 … 13:30～15:00(金浦公民館) 市立図書館3館臨時休館 30日まで
27 土	
28 日	都市対抗野球大会(東京ドーム) 12月9日まで
29 月	貯蓄体操 … 13:30～(金浦保健センター)
30 火	
1 水	コーヒーサロン … 9:30～11:00(仁賀保勤労青少年ホーム) 国民健康保険税第5期・後期高齢者医療保険料第5期納期限
2 木	
3 金	

新型コロナウイルス感染症が心配なときは

- ✓ かかりつけ医がある場合は、受診前に必ず電話を。
- ✓ かかりつけ医がない、相談する医療機関に迷う、土日夜間等でかかりつけ医が休診の場合は、あきた新型コロナ受診相談センターへ電話しましょう。

あきた新型コロナ受診相談センター
☎018-866-7050(24時間受付)
☎018-895-9176(8:00～17:00)
☎0570-011-567(8:00～17:00)

人口・世帯の動き

()内は前月比 10月31日現在

世帯数	9,384戸	(-3)
人口	23,523人	(-27)
男	11,304人	(-11)
女	12,219人	(-16)



BOOKS

新刊情報

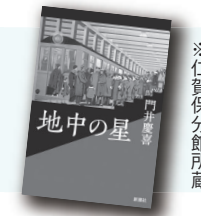
問 市立図書館こびあ ☎32-4100 / 象潟分館 ☎43-2229 / 仁賀保分館 ☎35-4711

今月のオススメ

『地中の星』

門井 慶喜/著

東京に地下鉄を誕生させた早川徳次と技術者たちの熱き闘い！大隈重信のもとに押し掛け、渋沢栄一を口説き、資金も経験もゼロから、誰もが不可能だと嗤った地下鉄計画をスタートアップした男がいた。モダン都市東京の揺籃期を描く、昭和2年のプロジェクトX物語。



※仁賀保分館所蔵

こびあ	一般書	変な家	雨 穴	みとりねこ	有川 ひろ
		伊達政宗の手紙 杉村 顕道作品集	杉村 顕道	春くれなゐに 思ひ出和菓子店を訪ねて	大平しおり
		能面検事の奮迅	中山 七里	さみだれ	矢野 隆
こびあ	一般書	九十八歳。戦いやまず日は暮れず	佐藤 愛子	こびとの世界 Mozuミニチュア作品集	Mozu
		ベスト・エッセイ 2021	日本文藝家協会/編	身体を痛めない介護術 4つの原則で極める!	岡田慎一郎
		タイムズ「未来の分岐点」をどう生きるか	真山 仁	イカル荘へようこそ	にしがきようこ
こびあ	一般書	自宅で最期を迎える準備のすべて	大軒 愛美	かっこいい電車大百科	「旅と鉄道」編集部/編
		60からは喜びはかけ算悲しみは割り算	沖 幸子	おうちジャングル	ももろ
		男も育って、あり?	羽田 共一	暮鐘	今野 敏
こびあ	児童書	プロが教えるジュニア選手の「勝負食」	石川三知/監修	帆神	玉岡かおる
		おばけのキルト	パロ・イザベル/文	日本の地名詩集	金田久璋・他//編
		ともだち?	さとうのぶこ	村を守る不思議な神様	小松 和彦
こびあ	児童書	おつきさまのパンケーキ	真珠まりこ	ムスコ物語	ヤマザキマリ
		はやおきおばけ 新装版	せなけいこ	おきがえあそび	きむらゆういち
		しらべるちがいのずかん	おかべたかし/文	都会のトム&ソーヤ 18	はやみねかおる
こびあ	児童書	捨てないパン屋の挑戦	井出 留美	アニメおしりたんてい大じてん	トロール原作

ここに紹介した新刊図書は一部です。他にも多くの新刊図書がありますので、気軽に職員にお尋ねください。各館、各公民館には全新刊図書リストを置いています。

市立図書館こびあ、仁賀保分館、象潟分館「臨時休館」

11/26(土) 13:30

図書館情報システム入れ替えのため臨時休館します。
なお、12月1日(水)は全館、開館します。



課長コラム

「入湯税について」

みなさん、ワクチン接種も進みそろそろ旅行に出かけたい、温泉に行きたいと思いはじめているのではないのでしょうか。私自身コロナ前までは年に一度は旅行や温泉に出かけていましたから、だんだんと恋しくなってきました。

温泉宿に宿泊すると、料金明細の中に「入湯税」と記載され宿泊料金と一緒に請求されていると思います。気づいていない方もおられるかもしれませんが、これはにかほ市にもある税金で、主に環境衛生施設や観光施設、消防施設関係の整備に使われている目的税です。にかほ市の税額は1人150円で令和2年度は320万円ほどの歳入がありました。みなさんは各地温泉宿を利用された際に、これを宿泊料金等と一緒に支払いしているはずですよ。

このコロナ禍で、ある温泉地ではこれを利用して宿泊施設の従業員のPCR検査を定期的に行うことになり、税額を引き上げたところもあったようです。

このように温泉を利用することで支払った入湯税は各温泉地でさまざまなかたちで有効利用され、よりよく整備されていきます。みなさんが出かけた先で受けたおもてなしのお礼として支払っていると言ってもいいかもしれませんね。

私も行ったことのない温泉がたくさんあります。新型コロナウイルスが終息したら、いろいろな温泉に行き入湯税で貢献したいと思っています。早くそのような日が来てほしいと心待ちにしているところです。



税務課長
早水 和洋

